

愛恵会だより



2025年夏号

理事挨拶

今年の夏も平年に比べかなり高い気温になると気象庁は予想しています。私は夏生まれなのですが、この予想には、またか、とため息をつくしかありません。どのように対策し、乗り切ろうかと悩ましいかぎりです。

皆さまも熱中症には十分にご留意ください。

申し遅れましたが、私は2017年7月より愛恵会乳児院の理事を務めております尾崎と申します。また、非常勤ではありますが、昨年度からは業務執行理事として愛恵会乳児院の運営に携わっております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、私が愛恵会乳児院にまいりまして8年の歳月が経ちました。この間、乳児院では新たな福祉施設への変革が求められ、当院も様々な課題に対応しながら大きく変化を遂げてまいりました。このことは愛恵会だけではなく全国の乳児院全体に求められたものですが、当院では、この間の課題に躊躇なく向き合い、組織一体となって取り組んできたところです。

その過程を一言で申し上げますと、各家庭を視野に置き「地域ニーズに応える施設」への転換、ということになるかと思えます。これは、従来の乳児院機能の充実を図るとともに併せて多機能化を目指すものです。

当院の地域ニーズに対する主な事業として、ショートステイ事業の受託および親子支援事業のCoCo広場がありますが、両事業とも年々利用実績を伸ばす傾向にあり、地域ニーズに応える事業成果の表れと考えられます。

また、当事業所外で行われます新たな取り組みとして、2022年度に立川市に里親養育包括支援機関（フォスタリング機関）を開設・運営し、昨年度からは八王子市にも同事業を立ち上げたところです。これらの事業が可能となった背景には、1950年に当院開設以来、時代に応じた乳児院の役割を着実に積み重ねてきた先人たちの努力があることもここに記しておきたいと思えます。

愛恵会乳児院の改革はまだ道半ばの状況です。これからも「健康で明るく個性豊かな子どもに育てよう」の理念を忘れずに、丁寧に検討を重ね、組織全体の力で地域と共にある施設を目指してまいりますので、温かく見守っていただければ幸いです。

愛恵会乳児院 理事 尾崎寛之



施設長挨拶



今年度より愛恵会乳児院の施設長を務めることになりました。これまで長く養育の現場に携わってきましたが、職員の成長とともに、安心して保育を任せられる環境が整いつつあります。とはいえ、これからも子どもたちと過ごす時間を大切にしながら、その成長を見守り、日々の関わりを施設運営にも活かしていきたいと思っています。

私は保育士として20年以上、子どもたちと向き合い、乳児院ならではの保育や支援を通じて、社会的養護の重要性を学んできました。ショートステイ事業の立ち上げや家庭支援専門相談員としての業務、副施設長としての経験を積み重ねながら、より広い視点で施設運営を考えるようになりました。これまでの経験を活かし、職員と協力しながら、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

保護者の皆さまや関係機関の皆さまとも連携を深めながら、子どもたちの成長を支えていければと思います。何か気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

厳しい暑さが続く季節となりました。皆さま体調に気をつけ、健やかに過ごしてください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

愛恵会乳児院 施設長 佐藤雅美



ホーム紹介



乳児ホーム

新生児から1歳前後の子どもたちが一緒に生活しています。

新生児は授乳時以外をほとんどの時間寝て過ごしていますが、少しずつ活動する時間が増えていきます。運動面での成長や離乳食の開始、前よりも笑うようになったりメリーを見るようになったりなどの少しの変化にも気づき、褒めたり喜んだりと一緒に成長を感じながら過ごせるよう、養育者間でのコミュニケーションや情報共有を大切にしています。

「愛情いっぱい・元気いっぱい・笑顔いっぱい」のびのびと大きくなりましょう」をホーム目標にひよこホーム一同、日々の養育に励んでいます 🌱 🐣



幼児ホーム

幼児ホームではひよこホームや CoCo ホームから移動してきたお友達や新たに加わったお友達もすっかり慣れて、毎日元気いっぱい遊んでいます。



晴れた日には公園や広場へお散歩に出掛け、タンポポの綿毛を見つけると嬉しそうに摘んで“フーッ”と息を吹きかけて綿毛を飛ばしたり、シロツメクサの素敵な指輪でプリンセス気分を味わったりしています。

また、大きい子はテントウムシやダンゴムシや小さなバッタを見つけてはカップに入れて小さい子に見せてくれる等、沢山の自然に触れながら戸外遊びを楽しんでいます。



雨の日でもホールで歌に合わせてダンスを踊ったり、追いかっこをして元気いっぱい走り回ることですぐに全身を動かして、満足出来る活動を行っています。これからも、こども達の興味や発達に合わせた活動が行えるように、工夫しながら充実した遊びを提供していきたいと思えます。



行事の紹介

こどもの日

5月5日のこどもの日には、ホールに集まって兜の製作をしたり、「こいのぼり」の歌を歌ったりして楽しみました♪



子どもたちはそれぞれ好きなシールを選んで兜を飾り付けし完成したオリジナルの兜を嬉しそうに身に付けていました。



そして昼食はバイキング！おにぎりやサンドウィッチ、フルーツなどを何度もおかわりしてお腹いっぱい食べていました。これからも元気でたくましく成長しますように…。



水遊び



6月上旬に各ホームでプール開きを行い、テラスで水遊びを開始しています。最初は水を怖がる姿もありましたが、少しずつ慣れていき今では水が顔にかかっても気にせずパシャパシャと水を叩いてしぶきを感じたり、ジョウロで水を掛け合ったりして全身で水の感触を楽しんでいます。



これから更に暑い日が続いていきそうなので、暑さに負けず存分に夏の遊びを楽しみたいと思います。



7月7日に乳児ホームから幼児ホーム全体で七夕の催し物を行いました！全員で集まれるホールにて大きい笹を飾り、子どもたちの短冊を用意すると…？当日子どもたちが自分の短冊を見つけて喜ぶ姿も見られました☺七夕の催し物では織姫様と彦星様のお話をして、たくさん歌を歌いました。お話しの中に出てきた織姫様と彦星様の製作をし、職員と一緒に貼って切って楽しみました。



院外保育

幼児ホームの子ども達はアンパンマンミュージアムへ出かけました。

普段はテレビで観ているキャラクターが実際に現れるアンパンマンのショーでは一緒にダンスや体操をしたり、昼食やデザート、キャラクターのパンをメニューの中から自分で選んで食べたりと存分にアンパンマンワールドを楽しんできました♪



帰りのバスの中では皆スヤスヤ夢の中・・・、
アンパンマンの夢を見ていたのかもしれないね♡
担当養育者と1対1でゆっくりと過ごすことが出来て、大満足な1日となりました。



乳児ホームは多摩センターへ出かけました！

初めての電車に興味を持って外の景色をみたりとワクワクのスタートでした🚆

子ども広場 olive に行き、養育者と一緒に滑り台を滑ったり、院にはない玩具で遊ぶことができたりとのびのびとした姿や生き生きと楽しそうな表情が見られてよかったです🌟

お買い物や後期食の子はレストランなどで食事もし、緊張した表情を見せる時もありましたが、担当養育者とゆったりと過ごし、初めてのお出かけになった子もいたり初めての経験がまた一つ、一つと増え、素敵な思い出となりました！楽しかったね！！



ボランティアのみなさま
いつもありがとうございます

愛恵会乳児院では
手作り玩具やホールの壁面づくり・窓や除加湿器の清掃や植栽などなど
沢山のボランティアの方々に日々のサポートをして頂いています。
ベビーカーのカバーや手作り玩具は
どれもひとつひとつ丁寧に温かさを感じる品々です。



子ども達は可愛い♥とギュッと抱きついてみたり
美味しそうに食べてみたり
お人形さんに食べさせてあげたり
喜んで大切に遊んでいます。
これからも皆様と一緒に
子ども達の成長を見守りながら
楽しい日々を過ごしていきたいと思ひます。



CoCoひろばより

開催日時:毎週火・木曜日 10:00~12:00

3歳未満のお子さんと保護者様の居場所です。

詳しくは愛恵会乳児院 HP、
または「X」をごらんください

※今年も8月に毎年恒例の

★スヌーズレン体験★を開催します

